

経営 VOL.34

『経営計画』を作ってみませんか …①

あけましておめでとうございます。本年も、ご購入頂いている先生方の医院経営に、少しでもお役に立つ記事をお届けできるよう配信して参りますので、何卒、引き続き宜しくお願い申し上げます。

さて、今号は2012年の第1号ということで、「心を新たに、新年を迎えて頂きたい」という思いを込めまして、「医院経営計画」の策定について、ご紹介させていただきます。

医院の経営計画と聞くと、「面倒そうだ」「うちには必要ない」という声が聞こえてきそうですが、そのような感覚をお持ちの先生にこそ、お読み頂きたいと存じます。

今号では、まず、医院経営計画の必要性や策定までの流れについてご紹介させていただきます。

【目的地が定まっていない = 迷子の状態】

突然ですが、先生方は知らない道を運転するときには何を頼りに運転されるでしょうか？

私であれば、まず搭載されているカーナビゲーションに目的地を設定し、ルート案内に従って目的地を目指します。ただ、状況に応じてルートを変更した方が良い場合に遭遇することもあります。その場合は適宜、ルートを見直します。

この一連の流れは、まさに目標を達成するために行う経営の流れそのものであり、医院の経営計画を策定する上でも参考となる身近な事例です。

もし、目的地が明確にならないまま運転すると、偶然にもご自身が希望する地点に到着することもあるでしょうが、「到着したい所に辿り着かない」、「余計な回り道をしてしまう」という可能性が高いのは目に見えています。

それと同じで、医院経営においても、「目的地」を設定し、その目的地までの最適ルートを示すことで、より無駄なく、より確実に、先生が目指す医院に近付いていくのです。

【“経営計画”とは何か？】

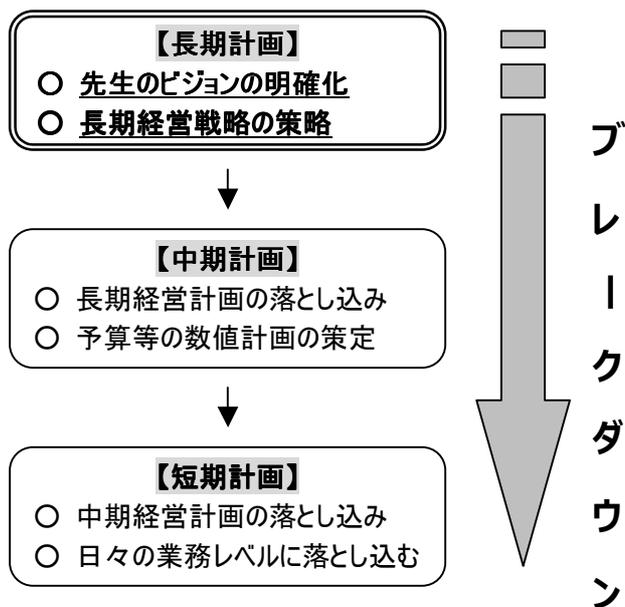
経営計画とは、将来に向けてのビジョンや数値目標を設定し、それを実現するために、「いつ？」「誰が？」「何を？」「どのように？」「いつまでに？」行うのかという『行動計画』のことで、一般企業（大企業のみならず中堅・中小企業も含む）では“経営計画書”という形で作成されており、またその作成は「当然のこと」として認識されています。

一般的に、経営計画は期間の長さによって分けられ、長期計画（5～10年）、中期計画（3～5年）、短期計画（1年）と分類されています。

項目	長期計画	中期計画	短期計画
期間	5～10年	3～5年	1年
内容	経営目標の設定	長期計画の落とし込み	業務レベルへ落とし込む

【「目標設定」・「ビジョン明確化」が全ての始まり】

経営計画の策定手順は、下図の通り、長期計画→中期計画→短期計画の順番で行います。



つまり、長期計画で先生・医院のビジョンを示し、そのビジョンを達成するための戦略を中期計画・短期計画に落とし込む流れで、経営計画を策定します。

その経営計画を書面に記録したものを「経営計画書」と呼ぶのですが、「経営計画書」は先述の通り、一般企業では当然のように作成されているのです。

ただ、医療機関で経営計画書を作成することは、まだまだ「当然」とは言い難い普及状況にあり、これを逆手にとりますと、他院との差別化を図るチャンスであるとも言えます。

新年に際し、心機一転、次号からの解説を参考に、是非トライされてみてはいかがでしょうか。

■ バックナンバーをご希望の方はお問い合わせ下さい

いつも、AMCP レポート(経営・財務)をご購読いただきまして誠にありがとうございます。おかげさまで、今号で「経営 Vol.34 号」の発行となりました。今後とも、どうぞ宜しくお願い致します。

バックナンバーをご希望の方は、「バックナンバーリスト」をお送りしますので、是非お問い合わせ下さい。